学科	住宅デザイン科	学 年 1	区海習	科目建築	インテリアデザイン演習	総時間	前期後期	4. 0×18
指導目標	建築・インテリアの職業に 課題を通して、以下の力を (1)色が与えるイメージ (2)空間創造のコンセフ (3)模型を制作する基本	:身に着ける ジや基本的だ プトワーク!	ることを目標 な色の構成を こよって、イ	とする。 理解する メージを』	具体的な空間に落とし		る。	
評価方法	課題提出状況・出席率・学	学習態度に。	より総合的に	評価する。				
		指	導	内	容			
回数	前	期		回数	後	期		
1	主張する形							
2	色相環							
3	n .							
4	II .							
5	II .							
6	色彩構成							
7	II .							
8	"							
9	n							
10	5Mキューブ							
11	II .							
12	n .							
13	"							
14	"							
15	II							
16	II							
17	II							
18	発表							
				+ + -				
備	※この科目は建築業界での実務や	○、一級建築 ^士	:事務所を有する	 る教員等が、	実務経験から生じた知識や領	実績を網羅	した授業	を行う。
考								

学	ひつでできょうの	学	-	区	》 수 진진	科	1.).	ыцу	· 평가주기점 1	ψΛ n+ HH	前期	4. 0×18
科	住宅デザイン科	年	1	分	演習	目		グリン	グ演習 I	総時間	後期	
指導目標	デッサンや着色、透視図等 方法を習得する。立体・空	学の基 E間の	本的力 表現打	な表現技術や	見技法を学	学ぶる 絵画拍	ことで、支術を習	プレゼ	シテーション。	ンで使え	る様々	な表現
評価方法	課題提出状況・出席率・学	全習能	態度に。	より糸	総合的に	評価で	ナる。					
			指		導	F	勺	容				
回数	前	其	月			回数			後	期		
1	似顔絵デッサン											
2	似顔絵デッサン 発表											
3	デッサン基礎(グレースケールと	立方位	体)									
4	デッサン基礎(ビール瓶と空き缶	i)										
5	n											
6	アイソメ・アクソメ											
7	n											
8	II											
9	II											
10	グリッド											
11	II											
12	II											
13	1 点透視											
14	II											
15	II											
16	2 点透視											
17	"											
18	n											
/±+:	※この科目は建築業界での実務や	<u>5, →</u> ;	級建築士	:事務	所を有する	教員等	節が、実務	経験から	っ生じた知識や 	 実績を網羅	した授業	を行う。
備		. "		. 4041				_2			-20	0
考												

									前期			
学科	住宅デザイン科	学年	1	区分	演習	科目	建築製図演習	総時間		8. 0×17		
	木造2階建住宅の設計	を通じ							仮朔	0.0 ^ 17		
	(1) 「建築・インテ	リア基礎 (配置図	、平面				: を振り返り、必要図面と記 「図、矩計図、展開図、仕上		を覚える	3		
指導目標	(2) 住宅の設計にお ・住み心地を考慮 ・人間の寸法に合 ・最低限の法規チ	した部屋 った適切	の配置な部屋	置 とや面	『下、家』	具等の						
	(3) 木構造への理解を深める ・どこに柱を配置すればよいのか、また、柱スパンの上限値を理解する ・梁が架かる位置と梁のサイズを算出する手法を知る ・断面図を描く際に、天井裏のふところを理解する											
評価方法	課題提出状況・出席率	・学習態	度によ	こり総	総合的に評	平価す	⁻ る。					
			指		導	-	为 容					
回数	前	其	1			回数	後	期				
						1	木造2階建住宅の設計 要項説明・エスキース					
						2	エスキース					
						3	11					
						4	II					
						5	II .					
						6	II .					
						7	II .					
						8	作図					
						9	n .					
						10	n .					
						11	11					
						12	"					
						13	"					
						14	Ш					
						15	11					
						16	II .					
						17	提出					
備	※この科目は建築業界での実	務や、一級	建築士马	事務所	を有する教	員等が	、実務経験から生じた知識や実績	を網羅した	授業を行	· 5.		
考												

学科	住宅デザイン科	学年	1	区分	演習	科目	CAD演習	総時間	前期後期	4. 0×17
指導目標	現在の建築技術者にとってを、業界で最も使用されて	こ I T	スキノソフ	レは不トを用	「可欠で? 引いて習?	ある/ 得さ [†]	ため、その一つとしてCA∑ ±る。	Dによる	図面作	成技術
評価方法	課題提出状況・出席率・学	2習態	度に。	より糸	総合的に認	評価。	ける。			
			指		導		为 容			
回数	前	期	I			回数	後	期		
						1	JW_CADインストール&基本	操作		
						2	基本操作 ※一日のまとめ「図形作図①」			
						3	″ ※一日のまとめ「図形作図②」			
						4	マンション平面図作図			
						5	"			
						6	出力&チェックバック ※線幅等確認			
						7	簡単な図面トレース			
						8	マンション敷地図、日影図、天気	区区		
						9	マンション立面図作図			
						10	出力&チェックバック ※線幅等確認			
						11	マンション2.5D作図			
						12	ArchicadインストールArchicad操作①	RC造3階類	非 事務所	ビル作図
						13	Archicad操作② RC造3階建	事務所ビ	ル作図	
						14	Archicad操作③ RC造3階建	事務所ビ	ル作図	
						15	Archicad操作④ RC造3階建	事務所ビ	ル作図	
						16	Archicad操作⑤ RC造3階建	事務所ビ	ル作図	
						17	Archicad操作⑥ RC造3階建	事務所ビ	ル作図	
備	※この科目は建築業界での実務や	三、一糸	及建築士	事務	所を有する	教員等	」 幹が、実務経験から生じた知識や第	実績を網羅	した授業	を行う。
考										

学科	住宅デザイン科	学年	2	区分	演習	科目	BIM演習	総	時間 前	前期 <u>前半</u> 前期 後半	4. 0×18 4. 0×18
指導目標	設計演習Ⅱの課題を、BIM・ BIMへの入門として、Archi で、2次元CADとの違いやBI	i CAD	り基本	操作	を修得す	-る。	また、課題を与え、	- 三法を身に 実際に図面	つける。)	らこと
評価方法	課題提出状況・出席率・学	習態	度に。	より糸	総合的に	評価で	する。				
			指		導		为 容				
回数	前期	(前	半)			回数	前	期(後	半)		
1	【デコルームコンペ】エスキス					1	ArchiCADで図面を描く(I	RC造2階建事程	务所ビル))	
2	エスキス					2	n				
3	BIMモデル作成					3	n				
4	n					4	n				
5	11					5	n				
6	n					6	n				
7	図面のまとめ・発表用PP作成					7	II				
8	11					8	II				
9	II					9	"				
10	"					10	II				
11	【共同の住まい】要項説明・エス	キス				11	II				
12	エスキス					12	II				
13	II					13	II				
14	II					14	II				
15	BIMモデル作成・作図					15	n .				
16	11					16	n				
17	11					17	n .				
18	発表会・提出					18	課題提出				
備	※この科目は建築業界での実務や	つ、一糸	及建築士	事務	所を有する	教員等	」 等が、実務経験から生じた	知識や実績を	網羅した	上授業	を行う。
考											